

# 浴室のお手入れについて

ご家庭で出来るお掃除の方法をご紹介します。

浴室の汚れはついたばかりなら洗い流すか中性洗剤でほとんど落ちますが、こびりついたしつこい汚れは汚れの種類や度合いによって掃除の方法も変わってきます。まずは特徴的な汚れの種類とその原因を知っておきましょう。

## ■水あか・湯あか

- 水道水に含まれるケイ酸が、次第に堆積したもので、放っておくとしつこい汚れになります。
- ついてすぐなら水洗いで簡単に落とせますが、こびりついた汚れは浴室用中性洗剤でこすり落とします。  
浴槽の水面付近についた汚れは、洗剤をかけて2~3分おいてからこすると落ちやすくなります。

## ■白っぽい固いざらざら汚れ「金属石鹸」

- 石けん分や身体の脂肪分が水道水に含まれるカルシウムなどの金属成分と反応してできる汚れで浴槽の縁や浴室全体にも発生します。

ついてすぐなら浴室用中性洗剤で落とせますが、蓄積した頑固な汚れは浴室用クリームクレンザを使ってこすり落とします。  
こすりすぎて表面を傷つけないよう注意してください。

## ■黒や紫・ピンク色の汚れ「カビ」

- 壁・床のタイルや目地についた黒ずみの正体はカビです。湿度も高く栄養分も豊富な浴室は、放っておくと壁や床タイルの目地にカビが発生してしまいます。
- 発生を防ぐにはカビの栄養源となる石けんかすなどの汚れを洗い落とし、十分換気をして湿気を払います。また、発生してすぐならば浴室用中性洗剤で落とせますが、落ちにくい場合はカビ取り剤が効果があります。  
カビ取り剤を使用する際は、製品の注意表示をよくご覧ください。



※イメージ写真

